

容リ平パレット

一般社団法人日本パレット協会

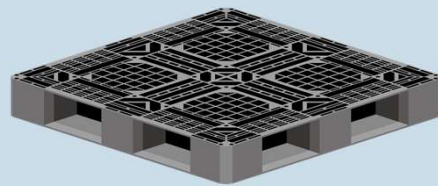
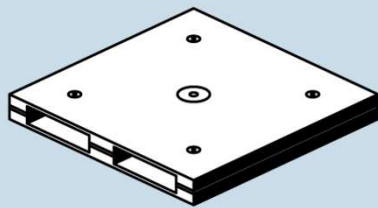
概要

■ 容リ平パレットとは

容器包装リサイクル材を用いたプラスチック製平パレット

の略称です。そして、容器包装リサイクル材とは、容器包装リサイクル法で対象の主にフィルム状の包装材（パンの包装材、郵送物のフィルム状封筒）等をゴミとして回収、処理の上、再び使用可能な原材料（リサイクル材）としたもの。

このリサイクル材は、パレットの他、各種産業資材（電力通信、土木建築、園芸農業等）、工業部品、日用雑貨等、幅広く使用されています。



- 容リ平パレットの製造各社（JPA会員）により、新たなJIS規格原案が作成され、2017年1月にパレットの規格として、正式に制定されました（JIS Z 0609）。

容り平パレット

=

毎年200万枚を安定供給

- パレット業界では、常に新しい素材、新しい種類（形式）、新しい機能を付加する等の様々なパレットが開発されます。しかし需要家の支持を得て、市場で供給枚数を増やす新しいパレットは、極めて少ないと言わざるを得ません。
- 容り平パレットは、ここ5年間のデータを確認すると、毎年平均して200万枚程度のパレットを市場に安定供給しています（2019年度の協会統計）。やはり、循環型社会推進への理解や環境への配慮という面で需要家の支持を得たこと、製造各社が品質追及の努力（JIS原案の作成等）を通して製品の付加価値維持に努めていることが好結果につながっているようです。



一般社団法人日本パレット協会
容リ平パレット関連会員

株式会社富山環境整備

J&T環境株式会社

リ・パレット株式会社

株式会社DINS関西

エコパレット販売株式会社

株式会社日通総合研究所